

さりげなく、ともに生きる！！
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。

2026年 5月号

No.347

発行人・濱 克典
編集・社会福祉法人
下諏訪町社会福祉協議会

社協だより

令和8年度

社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会 事業計画

〈令和8年度の各種事業の取り組み〉



下諏訪町社会福祉協議会
キャラクター
オルニコットちゃん

近年、物価高騰の影響を受け、顕在化している生活不安、生活困窮や孤立・孤独などの問題は、更に深刻な状況となっています。また、少子高齢化や人口減少の本格化によって、あらゆる分野での地域社会の担い手の減少や地域のつながりの希薄化などが、社会全体の大きな課題として浮彫になっています。

このような状況において、町は本年度から『地域福祉計画』の基本理念を「みんなで手をつなぎあって 安心して住みつづけられるまち しもすわ」として定め、基本目標「地域を担う人づくり」「地域社会を支えるネットワークづくり」「安心して地域で暮らせる環境づくり」の3つを掲げました。当社協としましても、本年度からはこの基本目標ごとに計画を策定し、事業を展開していくことといたしました。

人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことが出来る「地域共生社会」の実現に向けて、様々な事業の推進を継続してまいります。また、近年発生が想定されている大規模な災害に備え地域、社協、ボランティア、行政、関係機関等が連携して迅速かつ的確な救援活動に取り組むためには、平時から地域や行政との連絡体制の整備などが極めて重要となります。地域や行政との緊密な連携、災害ボランティアセンター運営体制の整備を行い、災害に強いまちづくりへの取組を強化します。

当社協では『さりげなく、ともに生きる！！「おもいやりの町、しもすわ」をめざして』をスローガンに掲げ、行政との連携強化及び住民主体の地域福祉の推進を図るとともに、地域に貢献するために設置されている法人であるという責務を果たしながら各種事業に取り組んでまいります。

令和8年度下諏訪町社会福祉協議会予算について

(単位：千円)

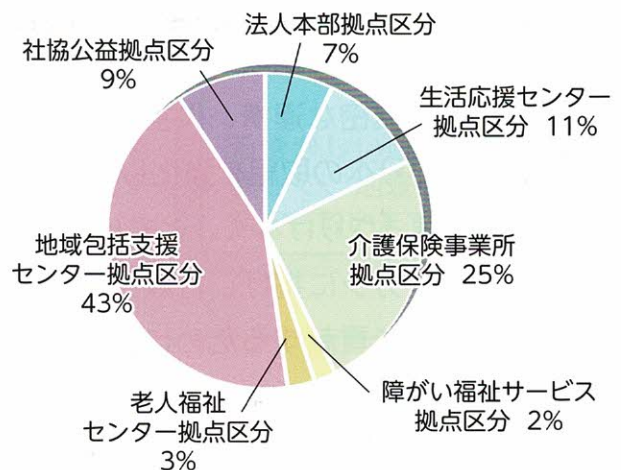
収入の部

拠点区分	社会福祉事業会計					公益事業会計		
	法人本部 拠点区分	生活応援 センター 拠点区分	介護保険 事業所 拠点区分	障がい福祉 サービス 拠点区分	老人福祉 センター 拠点区分	地域包括 支援センター 拠点区分	社協公益 拠点区分	
勘定科目								
会費収入	379	5,769	-	-	-	-	-	
寄付金収入	900	-	-	-	-	-	-	
経常経費補助金収入	13,123	4,146	-	-	4,019	-	-	
受託金収入	-	12,698	2	-	-	82,707	18,668	
貸付事業収入	-	10	-	-	-	-	-	
事業収入	-	1,741	-	-	2,303	-	15	
介護保険事業収入	-	-	53,083	-	-	9,865	-	
障がい福祉サービス事業収入	-	-	-	3,324	-	-	-	
受取利息配当金収入	1	2	4	-	-	-	-	
その他収入	192	51	162	18	-	248	-	
合計	14,595	24,417	53,251	3,342	6,322	92,820	18,683	
総合計							213,430	

支出の部

拠点区分		
法人本部拠点区分	区・学校・福祉関係団体に対する助成、法人運営、生活困窮者事業など	14,595
生活応援センター拠点区分	ひとり親家庭応援事業、障がい者社会参加事業、ボランティア活動推進事業、共同募金事業、福祉有償運送事業、在宅介護支援センター事業、福祉相談事業、高齢者福祉事業、福祉資金貸付事業、有償生活応援サービス事業	24,417
介護保険事業所拠点区分	居宅介護支援事業、訪問介護事業、高齢者サポート事業	53,251
障がい福祉サービス拠点区分	障害者総合支援法の事業、指定特定相談支援事業	3,342
老人福祉センター拠点区分		6,322
地域包括支援センター拠点区分	包括的支援事業、介護予防普及啓発事業、認知症初期集中支援事業など	92,820
社協公益拠点区分	生活支援体制整備事業、認知症地域支援ケア向上事業、認知症サポーター等養成事業、家庭介護者交流事業	18,683
総合計		213,430

〈拠点区分支出割合〉



「おもいやりの町、しもすわ」を目指して、取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

地域包括支援センターへ お気軽にご連絡・ご相談ください。



地域包括支援センターは？

高齢者のみなさんはもちろん、そのご家族や、
高齢者の近所にお住いの方もご相談いただける、
高齢者に関することの相談場所です。

秘密厳守、相談は無料です。

困ったことや心配ごとがありましたら、まずはご相談ください。

電話や来所による相談のほか、
ご自宅への訪問による相談も行っています。



こんな心配ごとありませんか？

- ・介護は必要ないけど、いつまでも元気でいたい。
- ・介護保険を使うにはどうしたらいいの？
- ・ハッキリわからないけれど、今後のことが不安で心配。
誰かに相談したい。
- ・もしかして認知症？どこに相談したらいいの？
- ・もの忘れが気になってきた。お金の管理に自信がないな。
- ・ご近所の〇〇さんいつもと様子が違うけどちょっと心配。
- ・今はまだまだ元気だけど、今後、介護が必要になったら、
どんな支援をうけられるのかな？
- ・介護が大変。誰かに話を聞いてもらいたい。
- ・ゆくゆくは施設を利用したいけど、どんな所があるのかな。



不安や心配ごとがある時、誰かに話を聞いてほしいと思うことはありませんか？
相談ごととして、話がまとまっていなくても大丈夫です。

「まずはちょっと聞いてほしい」

というときにお気軽にご連絡ください。

地域福祉推進係(下諏訪町地域包括支援センター)相談支援グループ ☎26-3377



多世代交流イベント「昔の遊びでもりあがろう！」を開催しました★

3月14日(土)に、下諏訪総合文化センターにて「昔の遊びでもりあがろう！」を開催しました。ボランティアさんと協力して、かるたや折り紙、ブンブンごまの作成など、9つのブースで遊びました。

また、パフォーマーの永井多聞さんには、けん玉の大技やジャグリングを披露していただき、バルーンアートを楽しみました♪
ご協力、ご来場いただいた皆様、ありがとうございました！



地域に貢献したい！

ボランティアしてみませんか？

誰かの役に立ちたい！

社協にボランティア登録をしていただくと、社協主催イベントのボランティア募集や勉強会のお知らせ等をさせていただきます！
(活動の紹介(抜粋))



▲宿題おたすけ隊の様子

学校の長期休みに、宿題や遊びを通じて、多世代交流をしています。



▲勉強会の様子

普段の活動にもお役立ていただけるような知識等を深めます。今までに傾聴や防災、認知症に関する勉強会を行いました。



▲昔の遊びでもりあがろう！の様子

昔懐かしい遊びの体験を通して、地域の方との交流をしています。

お気軽にご連絡ください！



● お問い合わせ・お申し込みは
地域福祉推進係 企画推進グループ ☎27-8886
メール：seikatsuouen@shakyo-shimosuwa.or.jp

